● 指導のポイント

学校教育目標

かしこい子　やさしい子　つよい子の育成

目指す児童像　育成する資質・能力（コンピテンシー）

知識	各学年・各教科の学習指導要領に準ずる
スキル	論理的思考力・コミュニケーション能力
価値観	他者と協働し，よりよく生きる力

研究主題　思考力･表現力の育成

–学習者基点の課題づくりと学び合いを通して–

宿泊学習テーマ

【男女が協働して目標を達成する体験活動】

ねらい

（１）様々な体験活動を通して，役割意識を持ち自ら考えて行動する力を育てる。（かしこい子）

（２）様々な活動で，友達と互いに認め合い協力しやりきることで自己肯定感を高める。（やさしい子）

（３）集団宿泊学習を通して，集団生活でのルールや協力する大切さを学ばせる。（つよい子）

★本テーマにかかわる指導の充実に向けて

〈指導のポイント〉

「山・海・島」体験活動での学びを最大限に生かすため，道徳科において，体験活動の事前・事後に「公正・公平」「集団生活の充実」「友情・信頼」「相互理解・寛容」などの内容を計画的に配置し，学習することで道徳的価値の深まりを意識した。

体験活動では，関わり合いを重視したプログラムを設定するとともに，子供達には，課題を明確にして臨むことを意識させ，活動目標や時間設定についても話し合い活動等で考えさせるなど，子供達が主体的に活動できるように仕組んだ。その結果，友達と協力する必然性が生まれ，一人一人が役割などを意識して取組むことができ，男女関係なく協力する中で，これまで味わったことがないような達成感を感じることができた。